



キャンプ利用状況 (1月30日現在)



- 宿泊利用者数 延べ 5,839 名 *2011. 7. 5 ~ 2012. 1. 29 宿泊分までの累計
- 活動者数 延べ 6,412 名 *2011. 7. 6 ~ 2012. 1. 29 活動分までの累計
- 今後の宿泊利用・活動予定者数

区分	1/30	31	2/1	2	3	4	5
曜日	月	火	水	木	金	土	日
宿泊者	19	17	21	18	16	16	15
活動者	18	19	20	23	17	17	17
内訳	個人	18	19	20	23	17	17
	団体	0	0	0	0	0	0

パン・ケーキ「みついし」さん 地元紙ルポに登場!

- ◆ このほど、ふるさとを胸にいだきながら内陸からの再起を図ろうとする方々を紹介する地元紙の連続ルポに、上川井の「みついし」さんが登場しました。みついしさんは、この大震災で山田町の自宅と菓子工房を失いましたが、昨年12月1日にキャンプの麓、国道106号沿いにオープンしたお菓子屋さんです。
- ◆ ここでは、朝早くから、焼きたてのパンやケーキを販売します。オープン第1号のお客さんは、おそらくかわボラさん。デジカメを持ち込んでキャンプ内に紹介。長く滞在するかわボラさんは、このお店に通うのが日課で、店のご主人と奥さんとはすっかりお馴染みとなっています。この時期、遠く離れて支援活動に勤しむかわボラさんにとって、みついしさんには心を温めてくれるものがあるようです。
- ◆ 震災からの新しいスタートに、キャンプからもエールを送ります。



早稲田大学 合唱団みやこ 仮設住宅コンサート



- ◆ 28日、29日の両日、早稲田大学の学生さんをメンバーとする「合唱団みやこ岩手演奏会」20名が、キャンプに宿泊し宮古市の仮設住宅で合唱コンサートを開催。28日は河南地区の、29日は宮古市立第二中の仮設住宅談話室で、南部牛追い唄や雨二モ負ケズ、となりのトトロなど、懐かしの曲を被災地に届けていただきました。
- ◆ 活動から帰られた28日の夜には、キャンプ食堂で(仮称)かわボラ交歓コンサートを開催。若い世代との交流にキャンプは大いに盛り上がり、最後は、全員手を繋ぎ輪となつての大合唱となりました。この日、キャンプは38名のボランティアさんの宿泊となりました。



上は河南地区仮設住宅、下はかわボラ交歓コンサート